

公募目的

広い意味での宇宙線の観測・研究ならびにそれに関連した研究を当研究所と共同して行うことを目的とします。応募される場合は、必ず公募要領をご確認ください。

公募事項

以下の事項について共同利用研究課題の公募を行います。

- (A) 当研究所の共同利用施設、設備・装置の利用を必要とする広い意味での宇宙線の研究。
- (B) 下記の研究項目（a～f）のいずれかに該当し当研究所と協力して行う素粒子または宇宙物理に関する研究。
 - a 地下または深海で行う宇宙線研究
 - b 飛翔体、高山または地上等で行う広い意味での高エネルギー宇宙線の研究
 - c 高エネルギー宇宙ガンマ線源の探索・観測を主な目的とした研究
 - d 化学組成、同位体測定等による宇宙線あるいは宇宙物質の起源に関する研究
 - e 広い意味での宇宙線の研究に有効な観測手段、装置等の開発的研究
 - f 広い意味での宇宙線の研究で将来発展が期待されるテーマの理論的または萌芽的研究

(C) 研究会

広い意味での宇宙線の研究で興味深い特定のテーマについて、全国の研究者が1～3日間程度本研究所で集中的に行う研究会。

※ 施設利用のみの研究も受け付けております。（宇宙線研究に直接関係のない課題については、経費申請はできません）

実施期間

毎年 4月1日 ～ 翌年3月31日

応募資格

国立大学法人、公、私立大学及び国、公立研究機関の教員、研究者等（学振特別研究員PD等を含む）。学部学生は、研究補助者としてのみ参加できます。

応募方法

所定の共同利用研究申請書に必要事項を記入のうえ、電子メールに添付して提出してください。

応募期間

毎年 10月下旬～翌年1月中旬

応募書類提出及び問い合わせ先

東京大学宇宙線研究所 予算・決算係

電子メールアドレス：kyodo-riyo_at_icrr.u-tokyo.ac.jp

（メール送信時は_at_を@に直してください。）

審査

研究課題の採否、所要経費の査定は、提出された申請書の内容に基づいて共同利用研究課題採択委員会において行い、運営委員会において決定します。

採否の判定

毎年 4月下旬頃の予定

予算の執行

出張、物品購入等を行う場合は、宇宙線研究所の共同利用研究先の担当者までご連絡下さい。東京大学の規程に基づいて執行します。

研究成果報告

- ① 研究代表者は、実施期間終了後、所定の研究成果報告書を提出してください。
- ② 共同研究の成果を論文で発表するときは、論文の謝辞 (acknowledgements) の欄に、研究所に採択された共同研究である旨を明示してください。

(文例)

- ・ This work was (partially) supported by the joint research program of the Institute for Cosmic Ray Research (ICRR), the University of Tokyo.
- ・ 本研究にあたっては、(その一部について) 東京大学宇宙線研究所の共同利用研究プロジェクトの援助を得ました。

安全衛生教育等

参加研究者及び研究補助者は、東京大学の安全衛生教育に関するルールを遵守していただきます。また、傷害保険と賠償責任保険に必ず加入してください。

その他

- ① 応募にあたっては、所属機関長の内諾を得てください。
- ② 初めて応募する場合は、必ず当該利用施設長の承諾を得てから申請書を提出してください。
- ③ 乗鞍観測所は、冬の降雪に伴う要因等により利用期間が限られます。研究計画立案に際しては乗鞍観測所長に相談してください。
- ④ 研究代表者は申請までに所定の研究倫理教育の履修を済ませてください。
- ⑤ 応募期限を過ぎてからの申請は、原則として認めません。採択後、やむを得ない事由により辞退しても不利益は生じませんので、応募期限までに研究を実施するか明らかでなくとも、応募することを推奨します。